

10/18(木) 札幌市に暮らす障害者と 中南米からの研修員との意見交換 ～実際どうなの？ 障害者の自立生活と就労・防災～

【日時】

2018年10月18日(木)13:30～15:30

(於:北海道立道民活動センター [かでの2.7]910会議室)

【対応者】

打田 齊道 (JICE 北海道支所長)、石田 由香理 (JICA 北海道職員[視覚障害])

2016年に障害者差別解消法が施行された日本。点字ブロックやホームドアの発祥国でもあり世界的にも優れたバリアフリー設備を導入しています。しかし先月の北海道胆振東部地震時には、外出や食糧の確保等において多くの障害者が困難を余儀なくされ、また最近では障害者雇用率の水増し問題のニュースも報道されています。

JICAでは、コスタリカ、グアテマラ、パラグアイ、ドミニカ共和国から、理学療法士や教員として障害者と関わる5名を日本に招き研修を行っています。彼らは、自国での障害者の社会参加促進を目標に、約3週間、北海道内の障害者支援団体や施設を訪問・分析しています。

当日は、中南米の研修員5名が、札幌の障害者5名と意見・情報交換を行います。札幌在住の精神障害者、知的障害者、車いす使用者たちが実体験をもとに答え、また中南米各国の障害者が直面している課題についても話し合います。

当日、取材していただける場合は、以下の問い合わせ先にご一報後、直接会場へお越しください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道センター（札幌）研修業務課 石田

TEL : 011-866-8393 E-mail : Ishida.Yukari@jica.go.jp